

令和7年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（秋季）

**刑法**

以下の問題に答えよ。

第1問：以下の事案につき、判例の立場を示した上で、Xの罪責を論じよ。

Xは、午前3時40分頃、Aを自動車後部のトランク内に押し込んで、市内の路上で停車していた。停車場所は片側1車線の見通しの良い道路上であった。午前3時50分頃、後方からYの運転する自動車が行進してきたが、Yは前方不注視のために、Xの車両のほぼ真後ろから時速約60kmでその後部に追突した。これにより、同車後部のトランクがへこみ、トランク内のAは頭髄挫傷の傷害を負い、まもなく死亡した。

第2問：令和5年6月16日に成立した「刑法及び刑事訴訟法の一部を改正する法律」（令和5年法律第66号）により、わが国の刑法典に不同意わいせつ罪、不同意性交等罪が創設された。これらの規定と、従前の（準）強制わいせつ罪及び（準）強制性交等罪とを比較し、性犯罪の処罰範囲の相違について論じよ。